

文京区観光情報発信リポーター活動報告 Vol.4

2023年3月

【訪問④】

文京区を5つのエリアにわけ、各エリアで2名ずつ留学生が活動しています。年度内に4つの観光スポットを訪問する予定で、昨年10月から11月は4回目の訪問が行われました。活動毎に提出されるレポートのうち、5名のリポーターの訪問レポートを紹介します！

根津・千駄木エリア

非公表

【弥生美術館・竹久夢二美術館】

2つの美術館が併設され、チケットが1枚になります。弥生美術館は漫画やイラストなどの出版美術を中心に、年4回3ヵ月ごとに企画展を行っています。私が行った時は漫画家の村上もとかを展示していました。絵がとても上手いし物語も面白そうなので、少し読んでみたいです。竹久夢二は有名ですが、一体どんな絵なのかは知らないなので、見に行きました。

【おばけ階段】

Google Map で見た面白そうなところですけど、行ってみればどうしておばけ階段という名前になっているのかがわかりませんでした。帰ってから Google Map のコメントを見たら、階段の数に秘密があるみたいです。



湯島・本郷エリア

ロケンベン

まるでアフリカで動物の大移動を見ているような、キリン、サイ、カンガルー、恐竜や海洋生物！色彩豊かで技術も素晴らしい！来年はうさぎ年なので、うさぎも人形の姿で展示されています。可愛すぎて、つい手を触れてしまうのをおさえてくださいね。

世界を旅行していた小林館長は気軽に話をしながら、生き生きとした作品を作ることができます。几帳面な折り紙のイメージがあった以前とは違い、楽しい雰囲気でも折り紙を楽しませてくれました。館長は世界で様々な旅行の経験もあって、どこの国の人とも話せるそうです。彼に会ったら、勇気を出して話しかけましょう！



後樂園・春日エリア

チン イリン

友人からの誘いで巨人戦を見に行きました。人生初の野球観戦で、思っていたより賑やかでした。

選手登場曲、チーム応援歌、チアリーダーのダンスなど、スポーツイベントですが、音楽がずっと流れていました。今回見た試合は、3回以上ホームランがありました。珍しいらしいです。毎回巨人のホームランがある度に、観客みんながオレンジのタオルを回します。その場にいるとすごく楽しい気分になります。また機会があれば、野球観戦しに行きたいです。巨人のマスコットキャラクターは5人いて、みんな家族らしいです。オレンジ色のうさぎ、かわいらしいと感じました。



後樂園・春日エリア

ヴェロニカ アントニオウ

東京ドームシティは、ショッピングや食事など様々なアクティビティができる複合施設で、最上階の施設では天然温泉も楽しめるので、家族で一日過ごすのに最適な場所です。最も魅力的なのは、施設内にある遊園地でしょう。私たちはこの場所で、子供たちがたくさんのアトラクションに挑戦し、とても楽しみました。印象的なのは、建物の一部を横切るローラーコースターです。私が気に入っているのは、建物の1階にある、誰もが自由に使えるパブリックスペースです。コンサートが開かれることもあります。そうでなければ、座ってピクニックをしたり、このスペースで遊ぶ子供たちを眺めるのに最高の場所です。



関口・目白台エリア

グルジャル アディッド アモド

肥後細川庭園への行き方は白61系の都バスに乗って、目白台三丁目のバス停で降りるのがお勧めです。山手線の目白駅前にもバス停があります。B-ぐるの目白台小日向ルートバスに乗ってたった100円で行くこともできます。最寄り駅は有楽町線江戸川橋駅と東西線・都電荒川線の早稲田駅です。これらの駅から歩いて訪れることも可能です。新宿駅前から乗車できる早77系のバスは終点が早稲田で、そこからも徒歩4分ほどで庭園に着きます。庭園の近隣には聖マリア大聖堂や鳩山会館、江戸川公園もあります。庭園の南端には神田川沿いに遊歩道があり、春には綺麗な眺めになります。

